

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2016年2月19日(当初設定日)から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	高い競争優位性をもつグローバル優良企業の株式
運用方法	①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として高い競争優位性をもつグローバル優良企業の株式に投資します。 ②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、為替ヘッジが必要と判断した場合は為替ヘッジを行うことがあります。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



PICTET

iTrust世界株式
愛称：世界代表
～勝ち組企業厳選～

運用報告書(全体版)

第3期

決算日：2019年4月10日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「iTrust世界株式」は、2019年4月10日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率		
(設定日) 2016年2月19日	円 10,000	円 -	% -		% -	% -	百万円 23
1期(2017年4月10日)	11,393	0	13.9	12,077	20.8	98.6	187
2期(2018年4月10日)	12,821	0	12.5	13,167	9.0	98.1	692
3期(2019年4月10日)	14,166	0	10.5	14,545	10.5	97.3	1,266

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 参考指数は、MSCIワールド指数（ネット配当込み）を委託者が円換算し、設定日（2016年2月19日）を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首) 2018年4月10日	円 12,821	% -		% -	% 98.1
4月末	13,256	3.4	13,707	4.1	98.8
5月末	13,262	3.4	13,722	4.2	98.2
6月末	13,203	3.0	13,835	5.1	97.8
7月末	13,805	7.7	14,362	9.1	99.2
8月末	14,025	9.4	14,620	11.0	97.6
9月末	14,477	12.9	15,024	14.1	98.7
10月末	13,132	2.4	13,683	3.9	97.7
11月末	13,442	4.8	13,991	6.3	98.9
12月末	12,130	△ 5.4	12,540	△ 4.8	97.1
2019年1月末	12,783	△ 0.3	13,305	1.0	97.7
2月末	13,696	6.8	14,108	7.1	99.6
3月末	13,783	7.5	14,182	7.7	98.2
(期末) 2019年4月10日	14,166	10.5	14,545	10.5	97.3

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

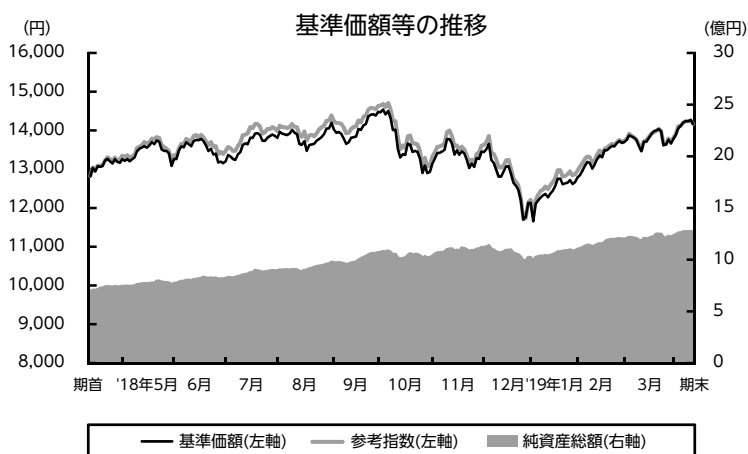
(注3) 参考指数は、MSCIワールド指数（ネット配当込み）を委託者が円換算し、設定日（2016年2月19日）を10,000として指数化したものです。

MSCIワールド指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、10.5%の上昇となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
18/4/10	18/10/2	19/1/4	19/4/10
12,821円	14,538円	11,655円	14,166円

※参考指数は期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

- 上昇↑ ・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇↑ ・円に対して米ドルなどが上昇したこと

2. 投資環境

- ・世界の株式市場は、2018年4月から9月にかけては、米中貿易戦争の激化や欧州の政局不透明感、トルコリラなどの新興国通貨の急落などが投資家心理を冷やしたものの、米国を中心とした堅調な経済や企業業績に支えられ底堅く推移しました。10月上旬から12月にかけては、米中貿易戦争のさらなる深刻化が懸念されたことや12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）後のパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長のコメントが想定よりハト派（金融緩和選好）ではなかったことなどを背景に下落しました。2019年1月以降は、パウエルFRB議長が金融政策を柔軟に運用する姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待が高まったことなどを背景に反転し、期を通じては上昇となりました。
- ・為替市場では、当期前半、米中貿易戦争や新興国通貨などを巡る懸念の高まりが円高圧力となったものの、米国の堅調な経済成長や日米の金融政策の違いが意識されたことから、米ドル高・円安が進行しました。また、新興国不安の一因となっていたトルコが市場予想を上回る利上げを実施し、リスク回避姿勢が後退したことも米ドル高・円安要因となりました。2018年10月から2019年1月上旬にかけては、ユーロ圏の経済指標が軟調だったことやイタリア財政問題などを背景にユーロは対円で下落しました。その後も、欧州中央銀行（ECB）がハト派的な金融政策への修正を行ったことなどからユーロは対円で上値の重い展開となりました。また、12月のFOMCで金融緩和姿勢が示されなかったことなどを背景にリスク回避姿勢が強まったことから大幅に米ドル安・円高が進行しました。その後は、米中通商協議への進展期待や株式市場の反発を受けて米ドルは買い戻されました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジは行いませんでした。

<ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンドの組入状況>

主として高い競争優位性をもつグローバル優良企業の株式に投資してまいりました。

◇組入上位10カ国・地域

【期首】

国・地域名	組入比率
米国	51.9%
英国	10.7%
フランス	8.3%
ドイツ	5.0%
日本	4.6%
オランダ	3.3%
スウェーデン	2.6%
デンマーク	2.1%
シンガポール	1.6%
韓国	1.5%



【期末】

国・地域名	組入比率
米国	53.4%
英国	10.5%
フランス	6.7%
日本	4.4%
ドイツ	4.1%
オランダ	2.3%
スウェーデン	2.3%
スイス	2.1%
デンマーク	2.1%
シンガポール	1.9%

国・地域別では、米国やシンガポールなどの比率が上昇しました。一方で、フランスやオランダなどの比率が低下しました。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
情報技術	23.8%
資本財・サービス	16.7%
金融	13.0%
ヘルスケア	12.1%
生活必需品	10.5%
一般消費財・サービス	9.9%
エネルギー	6.8%
素材	3.1%
電気通信サービス	2.6%



【期末】

業種名	組入比率
情報技術	19.4%
資本財・サービス	16.0%
ヘルスケア	13.1%
金融	12.8%
生活必需品	10.4%
一般消費財・サービス	9.0%
コミュニケーション・サービス	6.7%
エネルギー	5.6%
素材	4.7%

業種別では、素材やヘルスケアなどの比率が上昇しました。一方で、情報技術や一般消費財・サービスなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	3.1%
アルファベット	米国	インターネットソフト/サービス	2.8%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	2.6%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	2.3%
JPモルガン・チェース	米国	銀行	2.1%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	2.0%
メルク	米国	医薬品	1.9%
VISA	米国	情報技術サービス	1.9%
アストラゼネカ	英国	医薬品	1.9%
コノコフィリップス	米国	石油・ガス・消耗燃料	1.8%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	3.3%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	3.2%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	3.0%
ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品	2.1%
JPモルガン・チェース	米国	銀行	2.1%
VISA	米国	情報技術サービス	2.0%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	2.0%
DBSグループ・ホールディングス	シンガポール	銀行	1.9%
メルク	米国	医薬品	1.8%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	1.8%



(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

当期末の組入上位銘柄は、

- マイクロソフト : パソコン用OSシステムの世界シェア9割を占めるウィンドウズなどを手がける世界最大のソフトウェアメーカー。ゲーム分野なども手がける。
- アルファベット : グーグルを傘下にもつ持ち株会社。ウェブベースの検索、広告、地図などを子会社を通じて提供。人工知能（AI）や自動運転の研究・開発においても世界をリード。
- アップル : 1976年、個人向けコンピューターの製造・販売からスタート。携帯型音楽プレーヤーiPodシリーズ、スマートフォンiPhone、タブレット端末iPadなどを展開。
- ロシュ・ホールディング : スイスに本拠地を置く、製薬大手企業。中枢神経系やがん治療薬など多岐にわたる処方薬を開発・製造。傘下には中外製薬や米バイオ大手のジェネンテック社などがある。
- JPモルガン・チェース : 世界50カ国以上に拠点をもち、グローバル金融サービスを「JPモルガン」、リテール銀行業務を「チェース」名で事業展開。

などとなりました。

4. 収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。
なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第3期	
	自 2018年4月11日 至 2019年4月10日	
当期分配金	-	
(対基準価額比率)	-	
当期の収益	-	
当期の収益以外	-	
翌期繰越分配対象額	4,166	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として高い競争優位性をもつグローバル優良企業の株式に投資してまいります。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

<マザーファンド>

中長期的に見ると、グローバル優良企業は①世界的なブランド力により相対的に高い競争優位性を持つこと、②大量生産・大量販売により高い収益性を達成できる傾向があること、さらに③グローバルに事業を展開しているため企業規模が大きく、地理的にも新興国を含めたより広い市場を有していること、といった点でその他の企業群に比べて優位性を持っています。こうした強みから、グローバル優良企業の収益は企業全体の平均を上回って拡大していく潜在力があると考えます。グローバル優良企業の中でも、投資タイミングとして最適と考えられる銘柄などを厳選した運用を行う方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2018年4月11日~2019年4月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	13,416円	-	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	129円 (77)	0.961% (0.572)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(48)	(0.356)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(4)	(0.032)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式会社)	3 (3)	0.022 (0.022)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式会社)	5 (5)	0.035 (0.035)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用)	15 (7)	0.112 (0.056)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(5)	(0.040)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(2)	(0.016)	・その他は、運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する費用
合計	152	1.130	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	321,218	552,890	50,084	85,590

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	17,715,086千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,150,478千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.16

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN(スイス)	15	409,790	26,752	MERCK & CO. INC.(アメリカ)	38	328,128	8,423
WALMART INC(アメリカ)	29	294,684	10,024	MICROSOFT CORP(アメリカ)	23	272,828	11,727
RELX PLC(イギリス)	108	256,545	2,364	BAYER AG(ユーロ・ドイツ)	28	243,193	8,443
ROYAL CARIBBEAN CRUISE LTD(アメリカ)	20	250,268	12,483	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR(アメリカ)	58	241,899	4,126
PRAXAIR INC(アメリカ)	13	230,191	17,236	ASTRAZENECA PLC(イギリス)	28	229,993	8,204
APPLE INC(アメリカ)	10	228,092	22,532	WOLTERS KLUWER(ユーロ・オランダ)	32	218,115	6,613
GRIFOLS SA-ADR(アメリカ)	96	209,114	2,170	NIKE INC CL-B(アメリカ)	24	205,455	8,433
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC(アメリカ)	14	184,596	13,042	APPLE INC(アメリカ)	11	198,800	17,906
COVESTRO AG(ユーロ・ドイツ)	19	182,665	9,572	GLAXOSMITHKLINE PLC(イギリス)	90	192,370	2,128
DBS GROUP HOLDINGS LTD(シンガポール)	87	181,484	2,067	INTEL CORP(アメリカ)	34	188,838	5,459

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■ 自社設定投資信託受益証券等の状況等 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

該当事項はありません。

■ 特定資産の価格等の調査 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2019年4月10日現在)

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	□数	□数	評価額
	千□	千□	千円
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	425,565	696,700	1,259,983

(注) 単位未満は切り捨てています。

■ 投資信託財産の構成

(2019年4月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	1,259,983	98.7
コール・ローン等、その他	17,111	1.3
投資信託財産総額	1,277,094	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(12,793,553千円)の投資信託財産総額(13,592,221千円)に対する比率は94.1%です。

(注3) ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=111.20円、1英ポンド=145.10円、1ユーロ=125.20円、1スイスフラン=111.19円、1スウェーデンクローネ=12.01円、1デンマーククローネ=16.77円、1香港ドル=14.18円、1シンガポールドル=82.15円、1南アフリカランド=7.89円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年4月10日現在)

項目	当期末
(A)資産	1,277,094,846円
コール・ローン等	15,161,844
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド(評価額)	1,259,983,002
未収入金	1,950,000
(B)負債	10,860,470
未払解約金	5,233,311
未払信託報酬	5,327,579
未払利息	43
その他未払費用	299,537
(C)純資産総額(A-B)	1,266,234,376
元本	893,849,970
次期繰越損益金	372,384,406
(D)受益権総口数	893,849,970口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,166円

■損益の状況

当期(自2018年4月11日 至2019年4月10日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 4,400円
支払利息	△ 4,400
(B)有価証券売買損益	96,614,549
売買益	106,135,217
売買損	△ 9,520,668
(C)信託報酬等	△ 10,031,645
(D)当期損益金(A+B+C)	86,578,504
(E)前期繰越損益金	15,001,635
(F)追加信託差損益金	270,804,267
(配当等相当額)	(79,225,690)
(売買損益相当額)	(191,578,577)
(G)計(D+E+F)	372,384,406
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	372,384,406
追加信託差損益金	270,804,267
(配当等相当額)	(79,845,025)
(売買損益相当額)	(190,959,242)
分配準備積立金	101,580,139

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	540,405,836円
期中追加設定元本額	531,249,913円
期中一部解約元本額	177,805,779円
(注2) 1口当たり純資産額	14,166円

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第3期計算期間末における費用控除後の配当等収益(19,006,133円)、費用控除後の有価証券等損益額(67,572,371円)、信託約款に規定する収益調整金(270,804,267円)および分配準備積立金(15,001,635円)より分配対象収益は372,384,406円(10,000口当たり4,166円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注5) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用は、当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.45%以内の額です。

<お知らせ>

該当事項はありません。

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド

運用状況のご報告

第12期（決算日：2019年4月10日）
（計算期間：2018年4月11日～2019年4月10日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド」は、「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド（3か月決算型）」、「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド（適格機関投資家専用）」、「iTrust世界株式」および「ピクテ世界株式ファンド（適格機関投資家専用）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	世界のメジャー・プレイヤー企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率		
	円	%		%	%	百万円
8期(2015年4月10日)	14,520	27.9	12,877	27.3	96.5	11,512
9期(2016年4月11日)	12,360	△14.9	10,854	△15.7	97.2	14,463
10期(2017年4月10日)	14,241	15.2	12,904	18.9	99.1	13,366
11期(2018年4月10日)	16,201	13.8	14,067	9.0	98.6	13,524
12期(2019年4月10日)	18,085	11.6	15,540	10.5	97.8	13,399

(注) 参考指数は、MSCI世界株価指数（税引後配当込み）を委託者が円換算し、設定日（2007年5月31日）を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2018年4月10日	16,201	—	14,067	—	98.6
4月末	16,761	3.5	14,644	4.1	99.3
5月末	16,784	3.6	14,661	4.2	98.6
6月末	16,723	3.2	14,781	5.1	98.2
7月末	17,505	8.0	15,345	9.1	99.6
8月末	17,800	9.9	15,620	11.0	97.8
9月末	18,389	13.5	16,052	14.1	99.0
10月末	16,690	3.0	14,619	3.9	98.2
11月末	17,100	5.5	14,948	6.3	99.3
12月末	15,436	△4.7	13,398	△4.8	97.6
2019年1月末	16,285	0.5	14,215	1.0	98.0
2月末	17,465	7.8	15,073	7.1	99.8
3月末	17,590	8.6	15,152	7.7	98.3
(期末)					
2019年4月10日	18,085	11.6	15,540	10.5	97.8

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数は、MSCI世界株価指数（税引後配当込み）を委託者が円換算し、設定日（2007年5月31日）を10,000として指数化したものです。

MSCI世界株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、11.6%の上昇となりました。



※参考指数は期首の基準価額に合わせて指数化しています。

○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
18/4/10	18/10/2	19/1/4	19/4/10
16,201円	18,469円	14,832円	18,085円

◇主な変動要因

- 上昇↑ ・組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇↑ ・円に対して米ドルなどが上昇したこと

2. 投資環境

- 世界の株式市場は、2018年4月から9月にかけては、米中貿易戦争の激化や欧州の政局不透明感、トルコリラなどの新興国通貨の急落などが投資家心理を冷やしたものの、米国を中心とした堅調な経済や企業業績に支えられ底堅く推移しました。10月上旬から12月にかけては、米中貿易戦争のさらなる深刻化が懸念されたことや12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）後のパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長のコメントが想定よりハト派（金融緩和選好）ではなかったことなどを背景に下落しました。2019年1月以降は、パウエルFRB議長が金融政策を柔軟に運用する姿勢を示したことや米中通商協議の進展期待が高まったことなどを背景に反転し、期を通じては上昇となりました。
- 為替市場では、当期前半、米中貿易戦争や新興国通貨などを巡る懸念の高まりが円高圧力となったものの、米国の堅調な経済成長や日米の金融政策の違いが意識されたことから、米ドル高・円安が進行しました。また、新興国不安の一因となっていたトルコが市場予想を上回る利上げを実施し、リスク回避姿勢が後退したことも米ドル高・円安要因となりました。2018年10月から2019年1月上旬にかけては、ユーロ圏の経済指標が軟調だったことやイタリア財政問題などを背景にユーロ

は対円で下落しました。その後も、欧州中央銀行（ECB）がハト派的な金融政策への修正を行ったことなどからユーロは対円で上値の重い展開となりました。また、12月のFOMCで金融緩和姿勢が示されなかったことなどを背景にリスク回避姿勢が強まったことから大幅に米ドル安・円高が進行しました。その後は、米中通商協議への進展期待や株式市場の反発を受けて米ドルは買い戻されました。

3. 組入状況

主として世界各国の企業からメジャー・プレイヤー企業*を選別し、個別企業のファンダメンタルズ分析により成長力があると判断されるメジャー・プレイヤー企業の株式に投資してまいりました。

*メジャー・プレイヤー企業とは、世界的にブランド名が知られているうえに、強力なマーケティング・販売網を構築していることにより高い競争優位性を持つ企業を指します。（以下同じ。）

◇組入上位10ヵ国・地域

【期首】

国・地域名	組入比率
米国	51.9%
英国	10.7%
フランス	8.3%
ドイツ	5.0%
日本	4.6%
オランダ	3.3%
スウェーデン	2.6%
デンマーク	2.1%
シンガポール	1.6%
韓国	1.5%



【期末】

国・地域名	組入比率
米国	53.4%
英国	10.5%
フランス	6.7%
日本	4.4%
ドイツ	4.1%
オランダ	2.3%
スウェーデン	2.3%
スイス	2.1%
デンマーク	2.1%
シンガポール	1.9%

国・地域別では、米国やシンガポールなどの比率が上昇しました。一方で、フランスやオランダなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
情報技術	23.8%
資本財・サービス	16.7%
金融	13.0%
ヘルスケア	12.1%
生活必需品	10.5%
一般消費財・サービス	9.9%
エネルギー	6.8%
素材	3.1%
電気通信サービス	2.6%

【期末】

業種名	組入比率
情報技術	19.4%
資本財・サービス	16.0%
ヘルスケア	13.1%
金融	12.8%
生活必需品	10.4%
一般消費財・サービス	9.0%
コミュニケーション・サービス	6.7%
エネルギー	5.6%
素材	4.7%

業種別では、素材やヘルスケアなどの比率が上昇しました。一方で、情報技術や一般消費財・サービスなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	3.1%
アルファベット	米国	インターネットソフト/サービス	2.8%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	2.6%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	2.3%
JPモルガン・チェース	米国	銀行	2.1%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	2.0%
メルク	米国	医薬品	1.9%
VISA	米国	情報技術サービス	1.9%
アストラゼネカ	英国	医薬品	1.9%
コノコフィリップス	米国	石油・ガス・消耗燃料	1.8%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	3.3%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	3.2%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	3.0%
ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品	2.1%
JPモルガン・チェース	米国	銀行	2.1%
VISA	米国	情報技術サービス	2.0%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	2.0%
DBSグループ・ホールディングス	シンガポール	銀行	1.9%
メルク	米国	医薬品	1.8%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	1.8%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

期末の組入上位銘柄は、

- － マイクロソフト : パソコン用OSシステムの世界シェア9割を占めるウィンドウズなどを手がける世界最大のソフトウェアメーカー。ゲーム分野なども手がける。
- － アルファベット : グーグルを傘下にもつ持ち株会社。ウェブベースの検索、広告、地図などを子会社を通じて提供。人工知能（AI）や自動運転の研究・開発においても世界をリード。
- － アップル : 1976年、個人向けコンピューターの製造・販売からスタート。携帯型音楽プレーヤーiPodシリーズ、スマートフォンiPhone、タブレット端末iPadなどを展開。
- － ロシュ・ホールディング : スイスに本拠地を置く、製薬大手企業。中枢神経系やがん治療薬など多岐にわたる処方薬を開発・製造。傘下には中外製薬や米バイオ大手のジェネンテック社などがある。
- － JPモルガン・チェース : 世界50カ国以上に拠点をもち、グローバル金融サービスを「JPモルガン」、リテール銀行業務を「チェース」名で事業展開。

などとなりました。

4. 今後の運用方針

中長期的に見ると、メジャー・プレイヤー企業は①世界的なブランド力により相対的に高い競争優位性を持つこと、②大量生産・大量販売により高い収益性を達成できる傾向があること、さらに③グローバルに事業を展開しているため企業規模が大きく、地理的にも新興国を含めたより広い市場を有していること、といった点でその他の企業群に比べて優位性を持っています。こうした強みから、メジャー・プレイヤー企業の収益は企業全体の平均を上回って拡大していく潜在力があると考えます。メジャー・プレイヤー企業の中でも、投資タイミングとして最適と考えられる銘柄などを厳選した運用を行う方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2018年4月11日~2019年4月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	17,044円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	4円 (4)	0.021% (0.021)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	6 (6)	0.038 (0.038)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	9 (9) (0)	0.054 (0.052) (0.003)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理等に要するその他の費用
合計	19	0.113	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
国内	上場	千株 54	千円 341,813	千株 61	千円 339,457	
	アメリカ	百株 4,614 (44)	千米ドル 41,199 (-)	百株 4,978	千米ドル 47,555	
外国	イギリス	5,266 (313)	千英ポンド 5,363 (204)	7,366	千英ポンド 7,015	
	ユーロ	ドイツ	1,153 (192)	千ユーロ 5,568 (151)	1,142 (176)	千ユーロ 5,164 (147)
		フランス	720 (4)	3,490 (21)	984 (-)	5,419 (35)
		オランダ	139	1,137	385	2,557
		ベルギー	87	628	101	717
		フィンランド	1,312	628	2,083	1,099
		スイス	153	千スイスフラン 3,624	59	千スイスフラン 1,539
	スウェーデン	1,253	千スウェーデンクローネ 14,846	1,488	千スウェーデンクローネ 16,644	
	デンマーク	317	千デンマーククローネ 12,626	320	千デンマーククローネ 12,754	
	香港	425	千香港ドル 3,559	770	千香港ドル 6,341	
	シンガポール	878	千シンガポールドル 2,206	696	千シンガポールドル 1,720	
南アフリカ	34 (67)	千南アフリカランド 10,743 (-)	101	千南アフリカランド 10,987		

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	17,715,086千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,150,478千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.16

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN(スイス)	15	409,790	26,752	MERCK & CO. INC.(アメリカ)	38	328,128	8,423
WALMART INC(アメリカ)	29	294,684	10,024	MICROSOFT CORP(アメリカ)	23	272,828	11,727
RELX PLC(イギリス)	108	256,545	2,364	BAYER AG(ユーロ・ドイツ)	28	243,193	8,443
ROYAL CARIBBEAN CRUISE LTD(アメリカ)	20	250,268	12,483	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR(アメリカ)	58	241,899	4,126
PRAXAIR INC(アメリカ)	13	230,191	17,236	ASTRAZENECA PLC(イギリス)	28	229,993	8,204
APPLE INC(アメリカ)	10	228,092	22,532	WOLTERS KLUWER(ユーロ・オランダ)	32	218,115	6,613
GRIFOLS SA-ADR(アメリカ)	96	209,114	2,170	NIKE INC CL-B(アメリカ)	24	205,455	8,433
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC(アメリカ)	14	184,596	13,042	APPLE INC(アメリカ)	11	198,800	17,906
COVESTRO AG(ユーロ・ドイツ)	19	182,665	9,572	GLAXOSMITHKLINE PLC(イギリス)	90	192,370	2,128
DBS GROUP HOLDINGS LTD(シンガポール)	87	181,484	2,067	INTEL CORP(アメリカ)	34	188,838	5,459

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2018年4月11日から2019年4月10日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2019年4月10日現在)

(1) 国内株式 上場株式

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
食料品(19.6%)				
日本たばこ産業	50	44.6	116,361	
医薬品(29.1%)				
塩野義製薬	29.1	26.7	172,215	
電気機器(51.3%)				
ソニー	33.9	33.6	172,065	
ファナック	4.7	6.2	131,998	
合計	株数・金額	117	111	592,640
	銘柄数<比率>	4銘柄	4銘柄	<4.4%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

(2) 外国株式 上場・登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末		業種等	
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
BLACKROCK INC	28	37	1,657	184,281	各種金融
CHEVRON CORP	183	162	2,042	227,102	エネルギー
CITIGROUP INC	235	251	1,638	182,227	銀行
COLGATE-PALMOLIVE CO	232	201	1,370	152,370	家庭用品・パーソナル用品
CONOCOPHILLIPS	375	276	1,817	202,137	エネルギー
THE WALT DISNEY CO.	227	158	1,853	206,137	メディア・娯楽
ECOLAB INC	121	104	1,903	211,636	素材
FORTIVE CORP	220	190	1,640	182,452	資本財
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	149	130	2,099	233,454	資本財
JPMORGAN CHASE & CO	237	237	2,494	277,369	銀行
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	142	110	1,810	201,368	家庭用品・パーソナル用品
MARSH & MCLENNAN COS	241	187	1,736	193,134	保険
MERCK & CO. INC.	435	265	2,147	238,820	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
MONSANTO CO	68	—	—	—	素材
NIKE INC CL-B	336	243	2,055	228,581	耐久消費財・アパレル
PALO ALTO NETWORKS INC	93	62	1,498	166,639	ソフトウェア・サービス
PEPSICO INC	203	167	2,047	227,648	食品・飲料・タバコ
RAYTHEON COMPANY	88	82	1,480	164,589	資本財
STATE STREET CORP	191	230	1,577	175,404	各種金融
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	440	—	—	—	半導体・半導体製造装置
3M CO	92	71	1,524	169,515	資本財
UNITED TECHNOLOGIES CORP	149	129	1,715	190,724	資本財
VISA INC-CLASS A SHARES	205	155	2,449	272,430	ソフトウェア・サービス
WALMART INC	—	183	1,808	201,071	食品・生活必需品小売り
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	132	160	2,059	229,012	ヘルスケア機器・サービス
ZOETIS INC	182	205	2,085	231,874	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALLERGAN PLC	30	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LINDE PLC	—	92	1,693	188,313	素材
APTIV PLC	169	178	1,561	173,651	自動車・自動車部品
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	—	118	1,367	152,062	消費者サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
ALPHABET INC-CL C	35	32	3,840	427,094	メディア・娯楽
APPLE INC	191	181	3,629	403,645	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BROADCOM INC	52	54	1,659	184,543	半導体・半導体製造装置
GRIFOLS SA-ADR	—	918	1,806	200,886	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTEL CORP	513	384	2,129	236,799	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	437	336	4,016	446,676	ソフトウェア・サービス
STARBUCKS CORP	305	208	1,567	174,267	消費者サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	86	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
(アメリカ・・・ロンドンインターナショナル市場)					
SAMSUNG ELECTR-GDR REGS 144A	17	18	1,880	209,131	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,854 35	6,534 35	69,667 —	7,747,059 <57.8%>
(イギリス・・・英国市場)			千英ポンド		
DIAGEO PLC	633	434	1,360	197,378	食品・飲料・タバコ
PRUDENTIAL PLC	810	756	1,255	182,186	保険
GLAXOSMITHKLINE PLC	1,435	1,167	1,847	268,114	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTRAZENECA PLC	334	140	865	125,513	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	10	—	—	—	エネルギー
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS	625	479	1,199	174,010	エネルギー

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等	
			株数	株数	評価額		
					外貨建金額		邦貨換算金額
(イギリス・・・英国市場)		百株	百株	千英ポンド	千円		
RELX PLC		－	718	1,185	171,990	商業・専門サービス	
VODAFONE GROUP PLC		6,489	4,856	682	99,028	電気通信サービス	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	10,340 7	8,553 7	8,395 －	1,218,223 <9.1%>		
(ユーロ・・・ドイツ)				千ユーロ			
CONTINENTAL AG		50	57	841	105,330	自動車・自動車部品	
SAP SE		195	158	1,557	195,017	ソフトウェア・サービス	
BAYER AG		125	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG		846	905	1,352	169,309	電気通信サービス	
COVESTRO AG		－	124	641	80,309	素材	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,218 4	1,244 4	4,392 －	549,967 <4.1%>		
(ユーロ・・・フランス)							
CAPGEMINI SA		132	102	1,113	139,376	ソフトウェア・サービス	
SCHNEIDER ELECTRIC SE		175	107	780	97,703	資本財	
AXA		451	503	1,166	146,022	保険	
SAFRAN SA		197	140	1,705	213,492	資本財	
TOTAL SA		353	230	1,159	145,113	エネルギー	
DANONE		219	185	1,269	158,889	食品・飲料・タバコ	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,528 6	1,269 6	7,193 －	900,597 <6.7%>		
(ユーロ・・・オランダ)							
WOLTERS KLUWER		398	169	1,024	128,296	商業・専門サービス	
ASML HOLDING NV		99	83	1,490	186,554	半導体・半導体製造装置	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	498 2	252 2	2,514 －	314,850 <2.3%>		
(ユーロ・・・ベルギー)							
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV		165	150	1,154	144,497	食品・飲料・タバコ	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	165 1	150 1	1,154 －	144,497 <1.1%>		
(ユーロ・・・フィンランド)							
NOKIA OYJ		3,132	2,361	1,224	153,275	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,132 1	2,361 1	1,224 －	153,275 <1.1%>		
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,543 14	5,279 14	16,479 －	2,063,189 <15.4%>		

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等	
			株数	株数	評価額		
					外貨建金額		邦貨換算金額
(スイス…スイス市場)		百株	百株	千スイスフラン	千円		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		—	94	2,589	287,884	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
通貨小計	株数・金額	—	94	2,589	287,884		
	銘柄数<比率>	—	1	—	<2.1%>		
(スウェーデン…ストックホルム市場)				千スウェーデンクローネ			
NORDEA BANK AB		1,585	—	—	—	銀行	
ASSA ABLOY AB-B		757	781	15,891	190,853	資本財	
NORDEA BANK ABP		—	1,327	10,070	120,941	銀行	
通貨小計	株数・金額	2,343	2,108	25,961	311,794		
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.3%>		
(デンマーク…コペンハーゲン市場)				千デンマーククローネ			
DSV A/S		169	140	8,080	135,515	運輸	
NOVOZYMES A/S-B SHARES		259	285	9,040	151,609	素材	
通貨小計	株数・金額	429	426	17,121	287,125		
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.1%>		
(香港…香港市場)				千香港ドル			
CK HUTCHISON HOLDINGS LTD		1,474	1,129	9,732	138,004	資本財	
通貨小計	株数・金額	1,474	1,129	9,732	138,004		
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.0%>		
(シンガポール…シンガポール市場)				千シンガポールドル			
DBS GROUP HOLDINGS LTD		968	1,150	3,106	255,237	銀行	
通貨小計	株数・金額	968	1,150	3,106	255,237		
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.9%>		
(南アフリカ…ヨハネスブルグ市場)				千南アフリカランド			
NASPERS LTD-N SHS		71	72	25,514	201,306	小売	
通貨小計	株数・金額	71	72	25,514	201,306		
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.5%>		
合計	株数・金額	29,024	25,347	—	12,509,824		
	銘柄数<比率>	63	64	—	<93.4%>		

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) —印は組入れがありません。

■投資信託財産の構成

(2019年4月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 13,102,465	% 96.4
コール・ローン等、その他	489,756	3.6
投資信託財産総額	13,592,221	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(12,793,553千円)の投資信託財産総額(13,592,221千円)に対する比率は94.1%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=111.20円、1英ポンド=145.10円、1ユーロ=125.20円、1スイスフラン=111.19円、1スウェーデンクローネ=12.01円、1デンマーククローネ=16.77円、1香港ドル=14.18円、1シンガポールドル=82.15円、1南アフリカランド=7.89円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年4月10日現在)

項目	当期末
(A)資産	13,848,130,410円
コール・ローン等	86,483,142
株式(評価額)	13,102,465,000
未収入金	630,645,236
未収配当金	28,537,032
(B)負債	448,699,403
未払金	255,979,507
未払解約金	192,710,000
未払利息	584
その他未払費用	9,312
(C)純資産総額(A-B)	13,399,431,007
元本	7,409,141,676
次期繰越損益金	5,990,289,331
(D)受益権総口数	7,409,141,676口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,085円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額 8,347,978,876円

期中追加設定元本額 4,594,682,288円

期中一部解約元本額 5,533,519,488円

(注2) 1口当たり純資産額 1.8085円

(注3) 期末における元本の内訳

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(適格機関投資家専用)

3,257,193,006円

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(3ヵ月決算型)

2,743,545,662円

ピクテ世界株式ファンド(適格機関投資家専用)

711,702,426円

iTrust世界株式

696,700,582円

■損益の状況

当期(自2018年4月11日 至2019年4月10日)

項目	当期
(A)配当等収益	331,380,691円
受取配当金	331,034,989
受取利息	468,612
支払利息	△ 122,910
(B)有価証券売買損益	860,765,443
売買益	1,996,183,992
売買損	△ 1,135,418,549
(C)その他費用等	△ 8,354,643
(D)当期損益金(A+B+C)	1,183,791,491
(E)前期繰越損益金	5,176,210,640
(F)追加信託差損益金	3,242,087,712
(G)解約差損益金	△ 3,611,800,512
(H)計(D+E+F+G)	5,990,289,331
次期繰越損益金(H)	5,990,289,331

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)その他費用等**にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。